

第34回 四国スラローム選手権大会要項

- 主催 徳島 高知 愛媛 香川県スキー連盟
後援 鳥取県スキー連盟 だいせんホワイトリゾート
徳島新聞社 高知新聞社 愛媛新聞社 四国新聞社
主管 香川県スキー連盟
期日 2023年2月25日(土)～26日(日)
会場 鳥取県西伯郡大山町 だいせんホワイトリゾート 上の原コース
目的 四国四県スキー愛好者の技術向上を図り、チャンピオンシップの高揚に努めるとともに、相互の絆を深めることを目的とする。

実施要領

1 日程

2月25日(土)	8:30	開会式・代表者会議	ゴールエリア下
	9:00	インスペクション	上の原コース
	9:25	1本目スタート	マスターズ女子、マスターズ男子、小学生女子、小学生男子、一般女子、一般男子
	10:50	インスペクション	上の原コース
	11:15	2本目スタート	小学生女子、小学生男子、一般女子、一般男子
2月26日(日)	14:00	閉会式	開催方法検討中

2 種 目 スラローム2本。但し、マスターズの部は、1本目のみとする。

3 参加資格 各県連に所属する令和4年度SAJ登録会員で各県連の予選を通過した者または推薦された者。

4 部 別

(1) マスターズの部(女子・男子)

マスターズ女子	1982年4月1日以前に出生の者
マスターズ男子	1973年4月1日以前に出生の者

(2) 小学生の部(女子・男子)

女子・男子	2010年4月2日以降に出生の者
-------	------------------

(3) 一般の部(女子・男子)

女子・男子	年齢制限なし
-------	--------

5 スタート順

(1) マスターズ女子・マスターズ男子

第62回 四国スキー競技大会の抽選順で、各県エントリー順とする。

(2) 小学生女子・小学生男子

第62回 四国スキー競技大会の抽選順で、各県エントリー順とする。

(3) 一般女子・一般男子

四国スラローム選手権ランキングポイント順とする。但し、第1シードのみ抽選を行う。

第1シードは男子上位15名、女子上位7名とする。

ポイントのない者についてはグループ抽選とする。

(第62回 四国スキー競技大会の抽選順で、各県エントリー順)

・第1シード抽選順(左側:スタート順-右側:ランキング順)

1-⑥ 2-③ 3-④ 4-⑤ 5-① 6-⑦ 7-② 8-⑬
9-⑪ 10-⑫ 11-⑩ 12-⑬ 13-⑨ 14-⑭ 15-⑧

・グループ抽選順

(1) 徳島県 (2) 香川県 (3) 愛媛県 (4) 高知県

6 参加定員 出場選手は、各県50名以内とする。

7 参加料 選手1名につき、3,000円(傷害保険を含む)とし、申込と同時に下記の口座に払い込むこと。

振込先

口座番号：四国銀行県庁支店(普通) 0431453
口座名義：高知県スキー連盟 競技部

8 申込方法 所定の申込用紙により各県連を通じ、一括して2023年2月10日(金)までに
必着するよう下記へ申し込むこと。

高知県スキー連盟
山本佳史
090-9772-3626(携帯)
Eメール: yamayosi.ski@gmail.com

9 競技規則 SAJ競技規則最新版による。ただし本大会に定めた規則が優先する。

10 表彰 各部の1位から3位に賞状とメダルを、4位から6位に賞状を授与する。
同タイムの場合は後走者を上位として表彰する。

11 その他

(1)大会開催の開否は、2月20日(月)正午の積雪状況により決定し、中止の場合は各県連に連絡する。

(2)大会本部は2月24日(金)から鳥取県西伯郡大山町「ホテル大山しろがね」内に置く。

TEL 0859-52-2211

(3)宿舎は各県で確保の上、2月24日(金)18時から20時の間に大会本部に届け出るとともに、ゼッケン
を大会本部で受け取ること。

(4)マスターズの部の対象者も、一般の部へのエントリーは可能であるが、ダブルエントリーは認めない。

(5)エントリーした選手の交代は認めない。

(6)出場選手は、必ずクラッシュヘルメット及びスキーストッパー装置を装着のこと。

(耳のソフトプロテクションはスラローム種目のみに認められる)

(7)競技中の事故については、大会が掛けている傷害保険の範囲以外の責任は負わない。

(8)小・中・高校生の参加については、保護者の同意を得ること。

(9)2本目の出走は、小学生・一般女子は1本目の完走者、一般男子は1本目50位以内の者とする。

(10)2本目の出走順は、男子はフリップ15、女子はフリップ7方式とする。

(11)保持ポイントが1000を超えたものは、自動的にポイントリストから除外する。

(12)その他、代表者会議で決められたことを守ること。

※ 競技に使用する個人所有物には名前等を明記し取り違えのないようにすること。

※ 開催日の前後における新型コロナウイルス感染拡大状況や法律に基づくイベント等に関する協力
要請等を踏まえ、開催の開否を4県協議の上、判断するものとする。

第62回 四国スキー競技大会要項

- 主催 徳島 高知 愛媛 香川県スキー連盟
後援 鳥取県スキー連盟 だいせんホワイトリゾート
徳島新聞社 高知新聞社 愛媛新聞社 四国新聞社
主管 香川県スキー連盟
期日 2023年2月25日(土)～26日(日)
会場 鳥取県西伯郡大山町 だいせんホワイトリゾート 上の原コース
目的 四国四県スキー愛好者の技術向上を図り、親睦を深めるとともに、正しいスキーの健全な普及育成を目的とする。

実施要領

1 日程

2月25日(土)	8:30	開会式・代表者会議	ゴールエリア下
2月26日(日)	9:30	インスペクション	上の原コース
	10:00	競技開始	成年男子F・小学生・女子・男子
	14:00	閉会式	開催方法検討中

2 種目 ジャイアント スラローム(1本)

- 3 参加資格 各県連に所属する令和4年度SAJ登録会員で各県連の予選を通過した者または推薦された者。

4 部別年齢

小学生男子	2010年4月2日以降出生の者
少年男子	2004年4月2日から2010年4月1日出生の者
成年男子A	1996年4月2日から2004年4月1日出生の者
成年男子B	1988年4月2日から1996年4月1日出生の者
成年男子C	1980年4月2日から1988年4月1日出生の者
成年男子D	1973年4月2日から1980年4月1日出生の者
成年男子E	1963年4月2日から1973年4月1日出生の者
成年男子F	1963年4月1日以前出生の者
小学生女子	2010年4月2日以降出生の者
女子A	1998年4月2日から2010年4月1日出生の者
女子B	1998年4月1日以前出生の者

5 スタート順

成年男子F、小学生女子、小学生男子、女子B・A、成年男子E・D・C・B・A、少年男子
各部のスタート順は、グループ抽選による各県エントリー順とする。

- (1) 徳島県 (2) 香川県 (3) 愛媛県 (4) 高知県

- 6 参加定員 出場選手は、各県60名以内する。

7 参加料 選手1名につき、3,000円(傷害保険を含む)とし、申込と同時に下記の口座に払い込むこと。

振込先

口座番号：四国銀行県庁支店（普通）0431453
口座名義：高知県スキー連盟 競技部

8 申込方法 所定の申込用紙により各県連を通じ、一括して2023年2月10日(金)までに必着するよう下記へ申し込むこと。

高知県スキー連盟
山本佳史
090-9772-3626（携帯）
Eメール：yamayosi.ski@gmail.com

9 競技規則 SAJ競技規則最新版による。但し、本大会に定めた規則が優先する。

10 県対抗競技の採点方法

- (1)各部ごとに1位12点、2位9点～10位1点とする。
- (2)同タイムの場合は同位とし、得点を共有のうえ次位を空位とする。
- (3)各部の総合得点により順位を決定する。但し、同点の場合は上位数の多い県を優先する。

11 表彰

- (1)団体の部：総合優勝には、優勝旗および賞状、準優勝には、賞状を授与する。
- (2)個人の部：各部の1位から3位に賞状とメダルを授与する。
- (3)同タイムの場合は後走者を上位として表彰する。

12 その他

- (1)大会開催の開否は、2月20日(月)正午の積雪状況により決定し、中止の場合は各県連に連絡する。
- (2)大会本部は2月24日(金)から鳥取県西伯郡大山町「ホテル大山しろがね」内に置く。
TEL 0859-52-2211
- (3)宿舎は各県で確保の上、2月24日(金)18時から20時の間に大会本部に届け出るとともに、ゼッケンを大会本部で受け取ること。
- (4)エントリーした選手の交代は認めない。
- (5)出場選手は、必ずクラッシュヘルメット及びスキーストッパー装置を装着のこと。
(耳のソフトプロテクションはスラローム種目のみに認められる)
- (6)競技中の事故については、大会が掛けている傷害保険の範囲以外の責任は負わない。
- (7)小・中・高校生の参加については、保護者の同意を得ること。
- (8)その他、代表者会議で決められたことを守ること。
※競技に使用する個人所有物には名前等を明記し取り違えのないようにすること。
- (9)スイッチバックは禁止する。
選手が完全に止まった場合(例：転倒)、その選手は、前の旗門やその後の旗門を続けることはできない。

※ 開催日の前後における新型コロナウイルス感染拡大状況や法律に基づくイベント等に関する協力要請等を踏まえ、開催の開否を4県協議の上、判断するものとする。